

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【公表番号】特表2003-508394(P2003-508394A)

【公表日】平成15年3月4日(2003.3.4)

【出願番号】特願2001-519696(P2001-519696)

【国際特許分類】

C 0 7 D 209/34 (2006.01)

A 6 1 K 31/404 (2006.01)

A 6 1 K 31/41 (2006.01)

A 6 1 K 31/4178 (2006.01)

A 6 1 K 31/454 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 403/04 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 209/34

A 6 1 K 31/404

A 6 1 K 31/41

A 6 1 K 31/4178

A 6 1 K 31/454

A 6 1 K 31/496

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 0 5

C 0 7 D 401/12

C 0 7 D 403/04

C 0 7 D 403/12

【誤訳訂正書】

【提出日】平成18年10月23日(2006.10.23)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 8】

R₆は水素、フッ素、塩素、臭素またはヨウ素原子、トリフルオロメチルまたはヘテロアリール基、任意に1~3フッ素原子により置換されたC₁₋₃-アルコキシ基(任意に1~3フッ素原子により置換されている)、アミノ-C₁₋₃-アルコキシ、C₁₋₃-アルキルアミノ-C₂₋₃-アルコキシまたはベンジルアミノ-C₂₋₃-アルコキシ基、4~7員環のシクロアルキレンイミノ-C₂₋₃-アルコキシ基、ジ-(C₁₋₃-アルキル)-アミノ-C₂₋₃-アルコキシまたはC₁₋₃-アルキルメルカプト基、ニトロ、シアノ、カルボキシ、C₁₋₃-アルコキシカルボニル、アミノカルボニル、C₁₋₃-アルキルアミノカルボニル、ジ-(C₁₋₃-アルキル)-アミノカルボニル、ピペリジノカルボニルまたはテトラゾリル基、C₁₋₃-アルキルカルボニルアミノ基(窒素原子がC₁₋₃-アルキル基により任意に置換され

ている)、

イミダゾリルまたはピペラジノ基(イミノ基が C_{1-3} -アルキル基により任意に置換されている)、

末端が、

ヒドロキシ、 C_{1-3} -アルコキシ、カルボキシ、 C_{1-3} -アルコキシカルボニル、アミノ、 C_{1-4} -アルキルアミノ、ジ-(C_{1-4} -アルキル)-アミノ、フェニルアミノ、N-フェニル- C_{1-3} -アルキルアミノ、フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノ、N-(C_{1-3} -アルキル)-フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノまたはジ-(フェニル-n- C_{1-3} -アルキル)-アミノ基、

4~7-員環シクロアルキレンイミノ基(前記基において、

イミノ基に結合したメチレン基はカルボニルまたはスルホニル基により置換されてもよく、または

一つまたは二つの水素原子はそれぞれ C_{1-3} -アルキル基により置換されてもよく、および/または

各場合において、6-または7-員環シクロアルキレンイミノ基の4位のメチレン基はカルボキシ、 C_{1-3} -アルコキシカルボニル、アミノカルボニル、 C_{1-3} -アルキルアミノカルボニル、ジ-(C_{1-3} -アルキル)-アミノカルボニル、フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノまたはN-(C_{1-3} -アルキル)-フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノ基により置換されてもよく、または

酸素または硫黄原子、スルフィニル、スルホニル、-NHまたは-N(C_{1-3} -アルキル)基により置換されていてもよい)、

5~7-員環シクロアルケニレンイミノ基(前記基において二重結合は窒素原子から隔離されている)、

C_{4-7} -シクロアルキルアミノ、N-(C_{1-3} -アルキル)- C_{4-7} -シクロアルキルアミノまたは C_{5-7} -シクロアルケニルアミノ基(前記基において、環の位置1には二重結合を有さず、及び窒素原子は C_{1-3} -アルキル基により置換されていてもよい)、

C_{1-3} -アルキルカルボニルアミノ、N-(C_{1-3} -アルキル)- C_{1-3} -アルキルカルボニルアミノ、アミノカルボニル、 C_{1-3} -アルキルアミノカルボニルまたはジ-(C_{1-3} -アルキル)-アミノカルボニル基、

の各基により置換されていてもよい C_{1-4} -アルキル基、

を表し、

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0013

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0013】

上述した一般式Iの化合物についてより詳細に述べると、

X及び $R_1 \sim R_5$ は上で定義した通りであり、及び

R_6 は上で定義した通りであるが、ただし以下を除く；アミノカルボニル、 C_{1-3} -アルキルアミノカルボニル、ジ-(C_{1-3} -アルキル)-アミノカルボニル、ピペリジノカルボニルまたはテトラゾリル基、

イミノ基が C_{1-3} -アルキル基により任意に置換されたイミダゾリルまたはピペラジノ基、 C_{1-4} -アルキル基、末端カルボキシ、 C_{1-3} -アルコキシカルボニル基、

N-(C_{1-3} -アルキル)- C_{1-3} -アルキルスルホニルアミノ基

または下記式で示される基

-N(R_c)-(CH₂)_m-(CO)_o-R_d (III)、

(式中、

R_c は C_{1-3} -アルキル基である)。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0016

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0016】

R_6 は水素、フッ素、塩素、臭素またはヨウ素原子、トリフルオロメチル、4-(C_{1-3} -アルキル)-ピペラジノ、ピリジニル、イミダゾリル、テトラゾリル、 C_{1-3} -アルコキシまたは C_{1-3} -アルキルメルカプト基、ニトロ、シアノ、カルボキシまたは C_{1-3} -アルキルオキシカルボニル基または窒素原子が C_{1-3} -アルキル基により任意に置換された C_{1-3} -アルキルカルボニルアミノ基、一または二の C_{1-3} -アルキル基により任意に置換されたピペリジノカルボニル基またはアミノカルボニル基、 C_{1-3} -アルキル基（以下の基によりその末端が置換されていてもよい）；アミノ、 C_{1-4} -アルキルアミノ、ジ-(C_{1-4} -アルキル)-アミノ、フェニルアミノ、N-フェニル- C_{1-3} -アルキルアミノ、フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノ、N-(C_{1-3} -アルキル)-フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノまたはジ-(フェニル-n- C_{1-3} -アルキル)-アミノ基、ピロリジノ、ピペリジノ、ヘキサメチレンイミノ、モルホリノ、チオモルホリノ、1-オキシド-チオモルホリノまたはピペラジノ基（前記において、ピペリジノ基は更に、一または二の C_{1-3} -アルキル基またはカルボキシ、 C_{1-3} -アルコキシカルボニル、アミノカルボニル、 C_{1-3} -アルキルアミノカルボニル-ジ-(C_{1-3} -アルキル)-アミノカルボニル若しくはN-(C_{1-3} -アルキル)-フェニル-n- C_{1-3} -アルキルアミノ基により置換されていてもよい）、 C_{5-7} -シクロアルキルアミノまたは C_{5-7} -シクロアルケニルアミノ基（前記基において環の位置1は二重結合ではない）、 C_{1-3} -アルキルカルボニルアミノ、N-(C_{1-3} -アルキル)- C_{1-3} -アルキルカルボニルアミノ、カルボキシ、 C_{1-3} -アルコキシカルボニル、アミノカルボニル、 C_{1-3} -アルキルアミノカルボニルまたはジ-(C_{1-3} -アルキル)-アミノカルボニル基）、 C_{1-3} -アルコキシ基（末端がアミノ、 C_{1-3} -アルキルアミノまたはジ-(C_{1-3} -アルキル)-アミノ基により置換されている）、

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0021

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0021】

R_6 は水素、フッ素、塩素、臭素またはヨウ素原子、メチル、トリフルオロメチル、メトキシ、エトキシ、メチルメルカプト、シアノ、カルボキシ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、アミノカルボニル、ジメチルアミノカルボニル、ピペリジノカルボニル、ニトロ、4-メチル-ピペラジノ、イミダゾリル、ピリジニルまたはテトラゾリル基、エチルオキシまたはn-プロピルオキシ基（末端がジメチルアミノ基により置換されている）、メチルまたはエチル基（カルボキシ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、アミノカルボニルまたはジメチルアミノカルボニル基により置換されている）、 C_{1-3} -アルキル基（末端が以下の基により置換されていてもよい）；アミノ、 C_{1-4} -アルキルアミノ、シクロヘキシルアミノ、ベンジルアミノまたはフェニルアミノ基（アミノ-窒素原子の水素原子は各々 C_{1-3} -アルキル、ベンジル、アセチルまたはジメチルアミノカルボニル基により置換されていてもよい）、ピペリジノ基（任意に一または二のメチル基により置換されている）、

ピペリジノ基（カルボキシ、メトキシカルボニル、エトキシカルボニルまたはジメチルアミノカルボニル基により置換されている）、

ピロリジノ、3,4-デヒドロ-ピペリジノ、ヘキサメチレンイミノ、モルホリノ、チオモルホリノ、1-オキソ-チオモルホリノまたはピペラジノ基）、

C₁₋₃-アルキルアミノ基（前記基においてアミノ-窒素原子水素原子は以下の基により置換されていてもよい）；

エチルまたはn-プロピル基（各々末端がジメチルアミノ基により置換されている）、

C₂₋₃-アルカノイル基（2または3位がアミノ、C₁₋₃-アルキルアミノ、ジ-(C₁₋₃-アルキル)-アミノ、ピロリジノ、ピペリジノ、モルホリノまたはピペラジノ基により置換されていてもよい）、

アミノカルボニル、メチルアミノカルボニル、ジメチルアミノカルボニル、ピペリジノカルボニルまたはメタンスルホニル基；

及び更に、C₁₋₃-アルキルアミノ基C₁₋₃-アルキル部分は以下の基により置換されていてもよい；

アミノカルボニル基、

C₁₋₃-アルキルアミノカルボニルまたはジ-(C₁₋₃-アルキル)-アミノカルボニル基（前記基においてC₂₋₃-アルキル部分は更に末端がジメチルアミノ基により置換されていてもよい）、

ピロリジノカルボニル、ピペリジノカルボニル、モルホリノカルボニルまたはピペラジノカルボニル基；

また、上述したC₁₋₃-アルキルアミノ基のC₂₋₃-アルキル部分もまた末端がアミノ、C₁₋₃-アルキルアミノ、ジ-(C₁₋₃-アルキル)-アミノ、ピロリジノ、ピペリジノ、モルホリノまたはピペラジノ基により置換されていてもよい）、